

## 次号予告

### 特集 地域のOR

全国における苗字の空間的遍在とその変化—失われつつある地域性—

- .....林 利充, 大澤義明, 小林隆史 (筑波大学)  
「第3種の過誤」に陥らない住民参加のまちづくりの可能性.....有馬昌宏 (兵庫県立大学)  
利用者特性による図書館利用及び移動図書館運営について.....木村 寛 (秋田県立大学)  
サトウキビ生産農家の経営支援のOR.....鹿内健志, 名嘉村盛和, 官 森林 (琉球大学)  
農業の多面的機能の維持と中山間地域等直接支払い制度の役割について  
.....前田 隆 (金沢大学), 西村讓二 (金沢学院大学)

### 編集後記

●クリスマス商戦の一つに今年もコンピュータゲームがあるのでしょ。私が子どもの頃もコンピュータゲームが流行っていて、私もしばらく夢中になって遊んだ後、「作り手が想定した動きを繰り返すことで」何が得られるの? という疑問を持ってしまい、コンピュータゲームの世界に楽しい気持ちで浸れなくなったことを覚えています。

●シミュレーションは、モデルの設計者が想定した粒度で、設定された自由度の範囲での状態の推移実験であり、その結果を適切に解析し知見を得る一連のOR手法だと思っています。私は数理計画からORに入ったためか、つい数理計画ベースで見えてしまいますが、シミュレーションも実験として同じ視点(注意)が必

要だと思っています。筋の通った方法で、シナリオを作り、適切な道具を用意し、モデルを作り、実験を行って結果を解析し、判断する。一連のプロセスが私たちの力の見せ所であって、そのプロセスは同時にわくわくするほど楽しい世界です。その上、「解きたかった問題を解決するための判断根拠を得る」ことができます。

●特集を通してシミュレーションモデル作成の方法論や、社会シミュレーションのモデルを作るための環境を知り、直接の実験が難しい社会をシミュレーションして解析するという分野の解説を読むのは楽しい時間でした。こうした話を自分の問題にどう利用するか、今から楽しい咀嚼が始まります。(草刈君子)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 山下英明 (首都大学東京)

委員 池邊淑子 (東京理科大学), 岡野裕之 (日本アイ・ビー・エム(株)), 木村新之介 (東京ガス(株)), 草刈君子, 栗田佳文 (防衛省), 高野正次 (日本電信電話(株)), 齋藤彰一 (株構造計画研究所), 高嶋隆太 (東京大学), 田島博之 (秀明大学), 田村一軌 (財鉄道総合技術研究所), 豊泉 洋 (早稲田大学), 生田目崇 (専修大学), 廣津信義 (順天堂大学), 牧本直樹 (筑波大学), 増田浩通 (千葉工業大学), 村井雅彦 (株東芝), 八木恭子 (東京大学) 渡邊 勇 (財電力中央研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成20年12月号 第53巻 第12号 通巻576号

代表者 伏見正則

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 山下英明

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税含)

### ●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ